

研修到達目標:学習者に「考えさせる」を意識した、現場と時代に即した実践を考えられるようになる。

2021年第35回汎米日本語教師合同オンライン研修会日程表

日付	予定(10:00~13:15)	予定(14:30~17:45)	研修課題
	12月中旬~1月4日	事前課題期間	<p>＜事前課題＞</p> <p>①動画視聴:「zoom使用法」、「オンラインツール使用法(Padlet)」「研修オリエンテーション」 【BMCNオンライン国際フォーラム「南米の日本語教育」】</p> <p>②自己紹介・学校紹介・理想とする教師像を簡単に考えて書く(他研修生へのコメント記入可)</p> <p>③自国及び地元の「日本移民と日本語教育の歴史」調べ(インタビューシート)をアップロードする。</p> <p>④共有された他研修生のシートを読み、コメントなどを自由に書く</p> <p>⑤授業教案準備(「自分の授業を分析する」で分析できる教案)</p>
5 火	開講式・オリエンテーション		①理想とする教師像を考える(メンバーのものを読みコメントを入れても良い)
6 水		日本移民と日本語教育の歴史 ／職業としての日本語教師	
7 木			①「考える」についての意見をまとめる(母語使用可)
8 金			②学校で提供しているもの(現状)と、実際の学習者のニーズや、自分の理想とする授業について考える
9 土	考えさせる授業とは		
10 日			①アクティブラーニング(学習者主体)についての資料を参考にして、なぜ「考えさせる」ことが必要なのかを裏付けする。②教案をもとに、考えさせる授業の観点から自分の授業を振り返る。
11 月		考えさせる授業とは(アクティブラーニング)／自分の授業を分析する	
12 火			<p>＜グループ活動:グループ発表準備＞ ＜個人発表準備＞</p> <p>グループ活動:発表に向けて:</p> <p>①アクティブラーニング活動例を考え発表する(11日アクティブラーニングの時間以降、グループ話し合いをはじめ準備しておく)</p> <p>②完成したものをアップロードし、他のメンバーのものを見て、コメントを書く</p>
13 水	実践例発表(成人・子ども)・ディスカッション／発表についてのオリエンテーション		
14 木			
15 金		グループ発表	
16 土			
17 日			
18 月	個人成果発表締め切り		<p>*この日までに「個人成果発表」発表用資料をアップロードする</p> <p>①他研修生の発表内容とディスカッションポイントについてコメントを入れる</p> <p>②他研修生から受けたコメントも含めた発表準備をする。</p>
19 火			
20 水			
21 木	個人成果発表・ディスカッション		
22 金			研修振り返りシートまとめ・研修全体振り返りシート記入
23 土	研修振り返り／閉講式		
24 日			